

編集後記

三月初めの寒い日に、ある保育園に行きました。午睡の後のこと、四歳児の担当のS先生がうれしそうに話してくれました。ここ数日、昼寝の後の着替えが進まなかったのですが、今日、お日様の当たるところに子どもたちが集まっているのを見ていて、着替えをする場所が寒かったのだ、と気がついて、「そこ、お日様が当たって暖かいね。そこで着替えてもいいよ」と言う、すぐに着替えを始めたんです。S先生は、子どもとお日様とのつながりを発見できたことをとても喜んでいました。

倉橋惣三は、「太陽の子ども」の

中で次のように書いています。

*

草も木も太陽に向かつて伸びます。幼虫も日光を慕って匍はい出します。蝶も日なたに舞い、小鳥も明るい梢に歌います。生長と活動とは日光の下に行われ、健康と歓喜とは日なたの賜です。生長の子、活動の子、健康の子、歓喜の子は、皆太陽の子どもです。…太陽は、自分の光の中で元気に育っていく子どもたちを見て、にこにこしています。『子どもの心とまなざし』フレール館)

*

見ると、バジャマを脱いで着替える真つ最中です。裸の背中がくっつくように並んでいて、それがちょうど日だまりに背中を寄せあっているように、私には見えませんでした。(仲)

幼児の教育

第一〇二巻 第六号

(二〇〇三年六月号)

定価五五〇円(本体五二四円)

発行 平成十五年六月一日

編集兼発行人 田代和美

発行所 日本幼稚園協会

〒112-8610 東京都文京区大塚二丁目一

お茶の水女子大学附属幼稚園内

印刷所 図書印刷株式会社

〒108-8620 東京都港区三田五丁目二一

発売所 株式会社 フレール館

〒113-8611 東京都文京区本駒込

六一四一九

☎〇三―五三九五―五六一三(営業)

☎〇三―五三九五―五六〇四(編集)

振替 〇〇―一九〇―二二―一九六四〇

☆ 本誌ご購入のご注文は発売所フレール館にお願いします。

☆ 万一、乱丁・落丁などがございましたら、おとりかえいたします。